

がんプロフェッショナル養成プラン

北東北における総合的がん専門医療人養成プラン

(実施期間：平成19年度採択～平成23年度)

がんプロフェッショナル養成プランとは？

平成19年4月から施行された「がん対策基本法」には「がん医療に携わる専門的な知識および技能を有する医師その他の医療従事者の養成を図るために必要な施策を講ずるものとする」(第十四条)と明記されています。これに応える形で、文部科学省が「質の高いがん専門医等を養成し得る内容を有する優れたプログラムに対し財政支援を行うことにより、大学の教育の活性化を促進し、今後のがん医療を担う医療人の養成推進を図ること」を目的として平成19年度から創設した計画が「がんプロフェッショナル養成プラン」です。

プランの概要

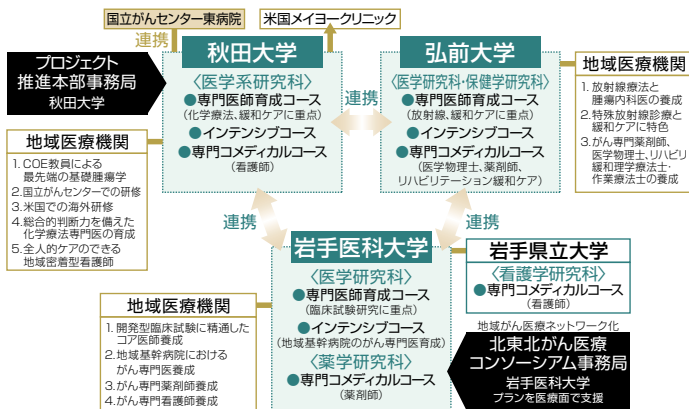
がん死亡率が最も高いといわれている北東北のがん医療の改善や、医療過疎地域を多く抱える北東北地域において総合的がん専門医療人を養成する取組みです。

本プランは、北東北の3医学系研究科と1看護学研究科が中心となり、地域中核医療機関との連携、情報ネットワークの活用、北東北のがん登録の統一、がん診療の精度管理を行うカンファレンスの実施等により、医療過疎地域を多く抱える北東北地域において総合的がん専門医療人を養成します。

各研究科とも、化学療法、放射線療法、緩和ケアの3コースと、臓器別がんの横断的カリキュラムを組み合わせ、大学・関係機関の広域的な協力、地域医療機関の連携、海外研修等を充実させることで、高い臨床能力と研究能力を兼ね備えた総合的・全人的がん専門医等を養成するものです。

〈北東北における総合的がん専門医療人の育成〉

がん多発地域におけるがん医療均てん化をめざす広域医療人育成システムの構築



平成21年度の活動実績について

平成21年度、がんプロ専攻養成コースでは新たに、多角的治療戦略に精通した専門臓器指向性のあるがん専門医養成コースへ9名の学生を受け入れました。また、授業のほぼ全てをDVDに収録し、授業互換に活用するとともに、がんプロ専攻学生に貸し出しを行いました。

8月には、エイズホスピス施設長(ドイツ初)を招いて特別講演会を開催し100名程度の医療関係者や学生の参加を得ました。また、岩手県立大学と本学の間でリアルタイムにネット配信をいたしました。

プロジェクト活動の一環として毎年行っている「北東北がんプロFDワークショップ」を1月に開催しました。第4回目を迎えた今回は、医療関係者だけではなく一般の方々にも広く認知していただくことを念頭に入れ、公開シンポジウムという形で開催したところ、地元テレビ局や新聞社の取材を受け、特別番組としても放送されました。

ホームページ上では、がんプロメンバーズサイト(入会無料)を立ち上げました。なお、入会者はサイトから過去の招請講演、特別講演、特別講演、FDワークショップを視聴できるようにしました。



平成21年度秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻特別講演会(平成21年8月25日)



第4回北東北がんプロフェッショナル養成プランFDワークショップ(平成22年1月30日)